



学校だより

7月号

横浜市立若葉台西小学校

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/wakabadainishi/>

2006年6月30日発行



思い出は一人ひとりの心の中に

学校長 井上 光枝

梅雨の真っ只中、高学年も低学年も予定の日にプール開きが実施されました。今年も安全に、自分の目で水と仲良く学習してくれることを願っています。

6月には6年生の日光宿泊体験学習、4、5年生の愛川宿泊体験学習が行われました。

私は6年生と一緒にきましたが、事前の学習の成果が大きく、「自分たちで行動する」ことが実によくまとまって行われていました。今までの体験学習で学んだことを生かして、規律ある態度で集団行動できたことは大変立派でした。夜のふりかえりの時間に子どもたちが作った短歌を紹介します。「石器作り いがいにいがいむずかしい 昔の人はたいへんなんだ」「温泉に楽しく入りわらったな きもちもよくて つかれもとれる」「東照宮 そのはく力におどろいた 家康様の重み感じる」「おみやげは自分ではない他の人 自分もいいよでもちょっとだけ」「はやばやと日光終わり楽しくて いい思い出がたくさんできた」……。昔の人の気分になったり、お小遣いの使い方を考え自分の分はちょっとと言いかせたり、友達と楽しい雰囲気の中で3日間を過ごせたことが窺えます。

4、5年生もグループで協力して活動すること、疲れたときも自分たちでやることなどを学んだようです。一回りも二回りも大きくなって帰ってきた子どもたちでした。

来年度、若葉台小学校の宿泊体験学習は6年日光（2泊3日）、5年道志村（1泊2日）、4年足柄（1泊2日）と決まりました。それぞれ3クラスずつでこれまでと違った学びができることと思います。

さて、6月20日、23回目の開校記念式を行いました。各学年から思いを込めたお祝いメッセージが発表されました。5年生の発表の一部を紹介します。「私の大好きな若葉台西小学校を心にしまっておくために若葉台西小学校のよいところをみんなで考えました。（略）四つ目は『笑顔がいっぱい』、どの学年も一クラスなので家族みたいな雰囲気です。縦割りグループも仲良しで、みんな優しく気持ちがいいです。だから若葉台西小学校はいつも笑顔がいっぱいです。（略）この学校での思い出は私たちの宝物です。若葉台西小学校での思い出を胸に新しい『若葉台小学校』でもがんばっていきたいと思います。」

6月23日、市会本会議において、若葉台地区小学校3校、中学校2校の統合は正式に決定したことが教育長より報告がありました。これからも新校の開校に向け諸準備を進めてまいりますので今後ともよろしくお願い申し上げます。